

低血糖

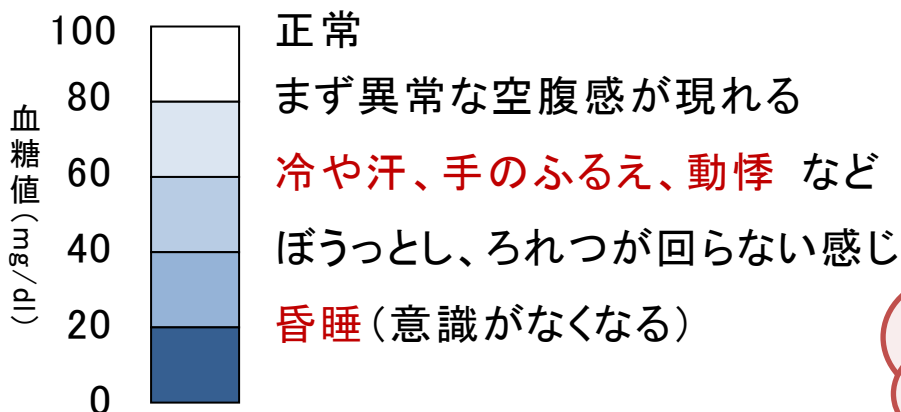
低血糖とは、血糖値が下がりすぎた状態をいいます。
以下のお薬を使っている方は、低血糖を起こす可能性があります。

- | | |
|-----|---|
| 内服薬 | ・スルホニル尿素薬（オイグルコン・ダオニール・アマリール・グリミクロンなど）
・インスリン分泌促進薬（スターシス・ファスティック・グルファスト、シュアポストなど）
・DPP-4 阻害薬（グラクティブ、ジャヌビア、ネシーナ、エクア、トラゼンタなど） |
| 注射薬 | ・GLP-1 製剤（ビクトーザ、バイエッタ）
・全てのインスリン製剤 |

はっきりした定義はありませんが、おおむね血糖値が 70mg/dl 以下を低血糖といいます。
特にスルホニル尿素薬による低血糖は長引くことがあります。改善しても注意して下さい。

※DPP-4 阻害薬や GLP-1 製剤の治療では、単独では昏睡になるような強い低血糖は起きません。
※上記に名前のない内服薬は、後発医薬品（ジェネリック医薬品）かもしれません。
別紙「糖尿病の内服薬一覧」を参照して下さい。

典型的な低血糖の症状



※睡眠中の低血糖では、激しい寝汗、不快な悪夢を見る事があります。

低血糖が起こったら

すぐに 10g 以上の砂糖やブドウ糖をとりましょう。

いつも 20g の砂糖やブドウ糖を持ち歩きましょう。(スティックタイプの砂糖 5g を 4~5 本)。

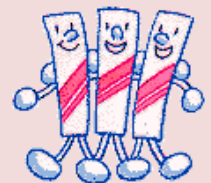
特に運動に出かける時、運転する時は忘れずに持ちましょう。

症状が消えても 10~15 分は安静にして下さい。

「あめ」は糖分がありますが、吸収されるまでに時間がかかり、

すぐに血糖値が上がらないので、低血糖緊急時の対処には向きません。

また「糖分の入ったジュース」は良いですが、カロリーオフなどのダイエット商品は不可です。



低血糖が頻回に起きる時は薬の調節が必要です。早めに受診して下さい。

グルコバイ、ベイスン、セイブルを内服中の方へ

これらの薬は単独では低血糖を起こしませんが、他の薬と併用すれば低血糖を起こすことがあります。
低血糖の時は、砂糖よりも、ブドウ糖をお使いください。ブドウ糖は、薬局から無料でお渡すことができます。